

国際開発工学専攻 説明会

2014年4月19日(土)

専攻長 神田 学



国際開発工学専攻説明会 予定表

- 国際開発工学専攻紹介：神田
 - ・教職員
 - ・カリキュラム
- 入試説明：日野出洋文先生
- 各研究室の紹介：高木泰士先生
(各教員によるポスターセッション)

教職員の紹介

国際環境講座

- 大即信明教授 (S6-215, 建設材料)
- 日野出洋文教授 (I4-406, 固体無機化学)
- 花岡伸也准教授 (I4-105, 交通計画学)
- 阿部直也准教授 (I4-106, 環境経済学)
- 西田孝弘助教 (大即研, S6-215)
- Kurniawan Winarto 助教 (日野出研, I4-405)
- 中道久美子助教 (花岡研, I4-110)
- Andante Hadi Pandyaswargo 助教 (阿部研)

教職員の紹介

国際環境講座

- 佐々木正和連携教授（東洋エンジニアリング）
- 角田学連携教授（国際協力機構）
- 松川圭輔連携教授（千代田化工建設）



教職員の紹介

開発基盤工学講座

- 高田潤一教授 (S6-213, 情報通信工学)
- 神田学教授 (I4-402, 都市気象学)
- 山下幸彦准教授 (S6-217, パターン認識)
- 高木泰士准教授 (S6-212, 海岸工学, 防災工学)
- 平野拓一助教 (高田研, S6-214)
- 稲垣厚至助教 (神田研, I4-410)

教職員の紹介

開発産業システム講座

- 中崎清彦教授 (I4-303, 生物化学工学)
- 江頭竜一准教授 (I4-306, 分離・精製工学)
- 高橋邦夫准教授 (I4-201, 材料力学・加工・物性)
- 鋸広顕助教 (江頭研, I4-305)
- Hemthavy Pasomphone助教 (高橋研, I4-210)
- 安部道玄助教 (中崎研, I4-302)



教職員の紹介

国際共存講座(協力講座:学術国際情報センター)

- 山口しのぶ教授 (GSIC国際-202, 教育とIT)
- Pipatpongsa Thirapong准教授
(GSIC国際-211, 地盤工学)

研究教育支援員

- 山浦昭子事務職員 (I4-104)



国際開発工学専攻では以下のような**素養をもった方々**を求めています。

- 1) 技術を通じて具体的な**国際的問題解決**に対して**関心や貢献意欲**があること。
- 2) 異なる文化や価値観に対して**理解と関心**があること。
- 3) 柔軟な思考力と積極的な**行動力**を持っていること。

すべての条件を備えている必要はありません。むしろ、私たちの専攻における研究・教育活動をつうじて、**学生の皆さんがもっている潜在的な能力や可能性を磨き上げたい**と思っていますので、皆さんの学ぶ姿勢と問題意識が大切です。

国際開発工学とは接点のないように思われる理工系分野(例えば、物理学などの理学系分野)を現在勉強中で、国際開発工学に対して関心のある方のチャレンジも歓迎します。私たちは、グローバル化した現代社会においては様々な発想や経験が有益であるとの認識に基づき、理工系学生の論理的思考の応用可能性を重視して、多様なバックグラウンドをもった人材を歓迎しています。



皆さんのやる気を支える環境作り

- 本気の教員(しかも 学生／教員比が小さいなど)
- 充実した研究環境(45億円の図書館・スーパーコンピュータなど)
- 海外経験を支える手厚いプログラム(工学系国際交流基金など)



外観



授業科目	単位数	対応科目	学習内容との関連
研究科目群	14単位以上		
講究科目	・8単位	表2の講究科目	A),D),E)
研究関連科目	・6単位以上	表2の研究関連科目より選択	A),B),C),D),E)
専門科目群	12単位以上		
専攻専門科目	・10単位以上	表3の専攻専門科目より選択 (ただし、研究関連科目を6単位以上取得している場合は、研究関連科目と専攻専門科目を合わせて16単位以上取得していればよい)	A),B),D),E)
他専攻科目	・2単位以上	表3の他専門科目より選択 (ただし、大学院教養・共通科目群の授業科目を2単位以上取得している場合は、他専門科目と大学院教養・共通科目群を合わせて4単位以上取得していればよい)	B)
大学院教養・共通科目群	2単位以上		
大学院国際コミュニケーション科目 大学院総合科目 大学院広域科目 大学院文明科目 大学院キャリア科目 大学院留学生科目	・2単位以上	・左記分類科目のいずれかから選択(表4を参照) ・大学院留学生科目は、外国人留学生のみ履修可	B),D),E)
総単位数	30単位以上	上記科目群及びその他の大学院授業科目から履修	



表2 国際開発工学専攻研究科目群

分類	区分	授業科目	単位数	学期	学習内容	備考
講究科目	◎	国際開発工学講究第一	0-2-0	前	A),D),E)	修士課程(1)
	◎	国際開発工学講究第二	0-2-0	後	A),D),E)	修士課程(1)
	◎	国際開発工学講究第三	0-2-0	前	A),D),E)	修士課程(2)
	◎	国際開発工学講究第四	0-2-0	後	A),D),E)	修士課程(2)
	□★	Seminar in Development and Environmental Engineering (IDE) I	0-2-0	前	A),D),E)	修士課程(1)
	□★	Seminar in Development and Environmental Engineering (IDE) II	0-2-0	後	A),D),E)	修士課程(1)
	□★	Seminar in Development and Environmental Engineering (IDE) III	0-2-0	前	A),D),E)	修士課程(2)
	□★	Seminar in Development and Environmental Engineering (IDE) IV	0-2-0	後	A),D),E)	修士課程(2)
研究関連科目	●※	国際開発プロジェクト特論	2-0-0	前	A),B),C)	
	○★※	Environmental Engineering in International Development 国際環境工学	2-0-0	後	A),B)	O: 英語開講(国際大学院) E: 日本語開講
	○★※	Principal of International Co-existence 国際共存	2-0-0	前	B),C),E)	O: 英語開講(国際大学院) E: 日本語開講
	○※	国際資源産業論	2-0-0	後	A),B),C)	
	●★※	International Development Projects -Case Method	2-0-0	後	A),C),E)	
	○★※	Sustainable Development and Integrated Management Approach	2-0-0	前	A),C),E)	
	○★※	Introduction to Economics for Engineers	2-0-0	前	A),B),E)	
	○★※	Project Evaluation for Sustainable Infrastructure	2-0-0	前	A),B),C)	
	○★※	Utilization of Resources and Wastes for Environment	2-0-0	後	A),B),C),E)	
	○★※	Mathematics and Statistics for International Development Engineering	2-0-0	後	A),B)	
	○	国際実習演習A	0-0-1	前	C),D),E)	
	○	国際実習演習B	0-0-1	後	C),D),E)	



表3 国際開発工学専攻専門科目群

					学習内容	備考
専攻専門科目	★※	Advanced Geotechnical Engineering	2-0-0	後	B),D)	
	★※	Regional Atmospheric Environment	1-0-0	後	A),D)	
	★※	Rural Telecommunications	2-0-0	後	A),B),E)	
	★※	Chemical Process System for Development	1-0-0	後	B),D),E)	
	★※	Welding and Joining Technology	2-0-0	前	B),D)	(集中遠隔講義)
	★※	Perspective Understanding of Various Kinds of Material	2-0-0	後	B)	
	★※	Advanced Concrete Technology	2-0-0	後	B),D)	
	★※	Coastal Disaster Mitigation	2-0-0	前	B),D)	
	☆	国際開発工学異分野特定課題研究スキルA	0-2-0	前	B),C),D)	
	☆	国際開発工学異分野特定課題研究スキルB	0-2-0	後	B),C),D)	
		他専攻の専門科目群の授業科目(自専攻の専攻専門科目を除く)			B)	
他専門科目						

Principal of International Co-existence

国際共存

○ In case that we would work together with any people abroad, we should know about culture, custom, and regulations of their own as well as technology that we learn.

○ This lecture looks into the relationship between others and us in the different levels of individual, races, corporations and nations.

International Development Projects

- Case Method

- This course aims at introducing practical approaches to development projects.
- The case method, using stories based on actual events, is introduced.
- In order to enhance interest in development arena and to promote exposure to different areas of development, case materials in this course cover various fields of development projects.



国際実習演習A・B

- さまざまな海外研修を自分で計画・実施
- 計画書は指導教員と相談の上, 事前に作成すること
- 実施後, **報告会**およびレポート提出

副専門の推奨

- **修了に必要な単位とは別に**、各学生の専門分野に合わせて、関連専攻の講義を「副専門」として4科目以上履修(要確認)
- 成績証明書に明記
- **指導教員の承認を得た後、あらかじめ**希望する副専門の専攻長の履修指導を受ける
- 履修後に認定を受けるための書類を提出

A. 博士一貫プログラム

- 短縮修了を念頭に置いたカリキュラム
修士2年＋博士3年＝5年 : 短縮
- 3ヶ月以上の海外研修が必須
派遣プロジェクトの支援
- 入学後5ヶ月, 11ヶ月に選抜

B. 博士過程リーディングプログラム

ACEEES(環境エネルギー協創院)

AGL(グローバルリーダー教育院)



海外短期留学

- 本学は学生の海外短期留学のために様々なプログラムを用意
 - ・ 3ヶ月～1年程度の海外留学
 - ・ 単位取得も可能
- 他大学に比して圧倒的に充実した奨学金
- 本専攻では毎年10～20%程度の学生が参加
(全学平均の10倍以上)

卒業後の進路

- 製造業
機械・自動車, 通信・情報, 化学関連
- 総合エンジニアリング・シンクタンク
- 建設業
- サービス業
エネルギー, 情報通信, 交通
- 政府機関
- 大学院博士後期課程への進学

平成27年4月入学
平成26年10月入学

大学院修士課程 入学試験



入学試験

- 入試は平成26年10月入学者および平成27年4月入学者に対して一括で実施
- 出願に当たって現在の卒業研究の指導教員からの推薦状は不要

募集要項: 本学ホームページ

<http://www.titech.ac.jp/admission/graduate/guideline.html>



募集要項 公開(Web) : 平成26年4月4日(金)

募集要項 配布開始時期 : 平成26年5月8日(木)

願書受付期間 : **平成26年6月23日(月)~6月27日(金)**

学力検査日 : **国際開発工学専攻**

[A日程]口述試験 : 平成26年7月28日(月)

[B日程]筆答試験 : 平成26年8月19日(火)

[B日程]口頭試問 : 平成26年8月27日(水)

合格発表日 : 平成26年9月12日(金)

入学手続日

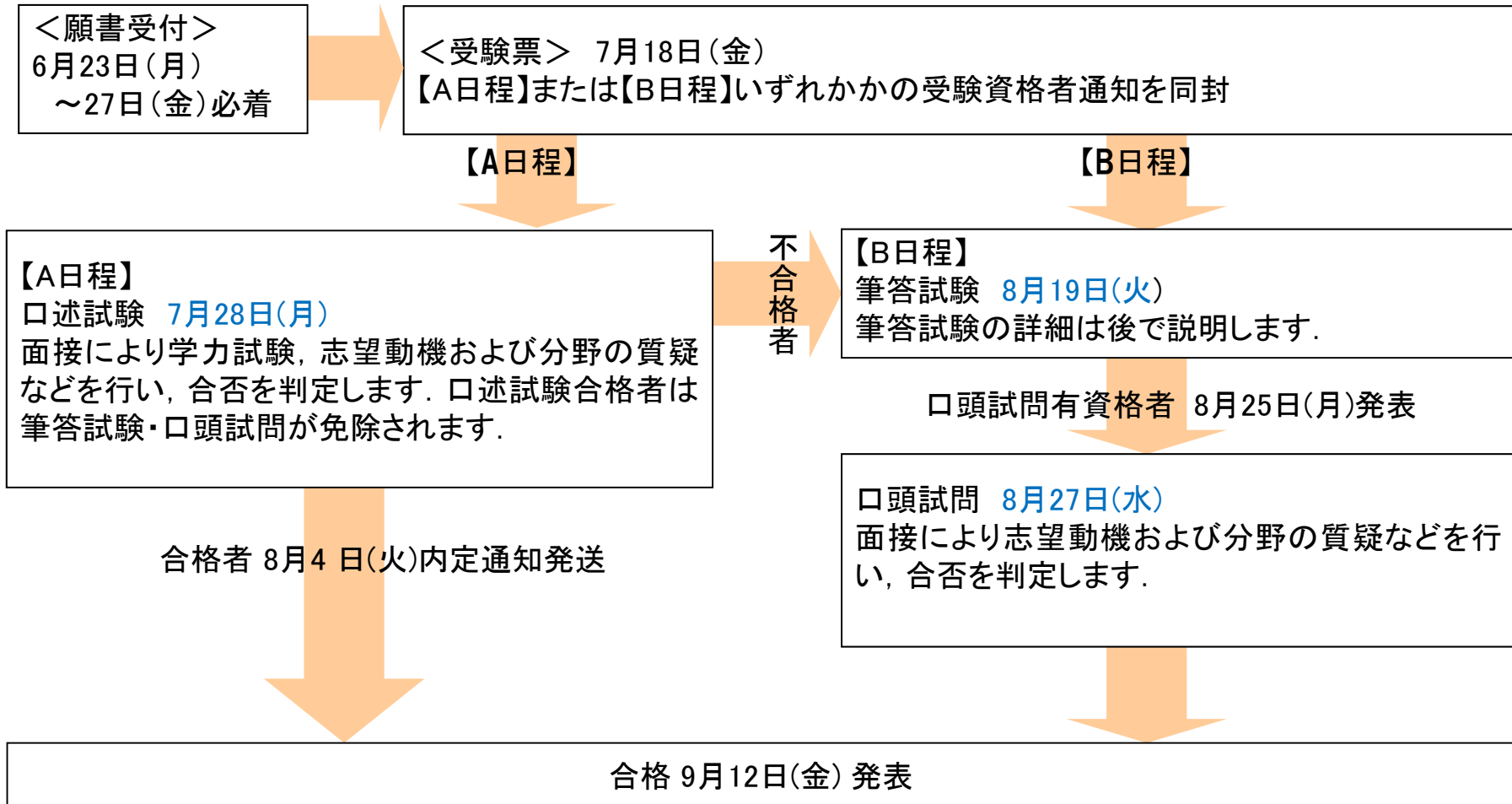
10月入学 : 平成26年9月26日(金)・9月29日(月)(予定)

4月入学 : 平成26年3月27日(金)・3月28日(月)(予定)



入試の流れ

正式な日程は募集要項 (<http://www.titech.ac.jp/admission/index.html>) 参照



「B日程」: 筆答試験

○ 専門科目 「国際開発工学」

○ 外国語(外部テストの成績):

TOEFL-iBT (Examinee Score Report)

TOEFL-PBT (Examinee Score Report)

TOEIC (Official Score Certificate)

当該試験願書提出期限からさかのぼって**2年以内**
に受験したものに限り有効



国際開発工学

様々な分野の受験生に門戸を開いています

- (1) 国際開発に関する基礎知識
- (2) 微分積分学
- (3) 線形代数学
- (4) 確率・統計
- (5) 力学
- (6) 電気磁気学
- (7) 熱力学

の中から4問を選択 (過去の問題参照)



外国語

- TOEFL(PBT,iBT)あるいはTOEICの成績証明書
(2年間有効)
 - TOEFLは申し込みが殺到しており要注意
 - 出願時に原本の提出
- 出願時に成績証明書を添付できない場合
 - 7月7日(月)までに日野出宛て郵送
- 団体特別受験制度(カレッジTOEICなど)は無効
- スコアシートの原本は、コピーを取った後返却します



他の専攻と併願

他専攻との併願はできません

過去の問題の配布

○ 専攻ホームページ

<http://www.ide.titech.ac.jp/ja/graduateentrance/pastproblem>

